

木々の中

大自在

深紅の壁にかこ
まれた 京都を
感じる 日向別
邸へ日向邸

カーテンに似た

竹の戸が すっかり部屋
に溶け込んでいた。熱海
市立初島中の生徒は、島
から半島側を望むと真正
面の断崖に立つ文化財を
初めて目の当たりにした
感想をこう詠んだ。▼こん
な平易で的確な批評を知
らない。ドイツ出身の世
界的な建築家、ブルーノ
・タウト（一八八〇—
九三八）がナチスに追わ
れ七十六年前のきのう来
日、滞在中の三年間にた
だ一つ手掛けた作品の特
徴を、生徒の豊かな感性
がよくとらえているのに
感心させられる。▼客をも
てなす離れに使ったとい
う。海に向かって張り出
した庭園の地下、無機質
で冷たいはずのコンクリ
ート空間が日本の文化と
風土を好んだという建築
家の手で一変。伝統建築
に使う竹と木に覆われ、
壁に張られた深紅の絹布

とともに柔らかなぬくも
りを生み出している。▼正
式にいうと大阪の出身で
マッチに使うリンの輸入
などで財をなした実業家
日向利兵衛（ひゅうが・
りへい、一八七四—一九
三九）氏の熱海別邸。二
〇〇六年に国の重要文化
財に指定された。▼文化財
を行政だけで守っていく
のは維持する財政面でも
も、補修する技能面でも
大変だ。そこで今月に入
り、開館日（土日曜日と
祝日）に観光客向けにボ
ランティアガイドを引き
受けている市民ら内外の
有志が保存会を発足させ
た。▼タウトは桂離宮や伊
勢神宮など自然と融合し
てくれた。世界に通用
する遺作が価値をよく知
る篤志家の寄付などで守
られてきた。この先もか
けがえのない文化を受け
継ごうとする市民がい
る。そのことをこそ、開港
する静岡空港の利用者を
通して海外に訴えたい。